



2017「一寸法師」



2018「うさぎとかめ」



2017「一寸法師」～3Dアート～



2018「うさぎとかめ」～きらきらアート～

4-2. 特色のあるまちづくり

◎田んぼで油を採ろう・かがみいし油田計画（H29～）

○目指すまちづくり

「安心・安全の中で子供から高齢者までが【笑顔と健康】で暮らせるまちづくり」

①耕作放棄地の有効活用

（特に水田は戦後の10a区画の開田が多く10a区画の棚田が目立つ）

* 一戸あたりの農地が多いこと（県内一）

●市街地が農地に囲まれていること

●景観作物として（歩いてみたいまちづくり）

②町民の健康づくりのため：健康に良いなたね（なたね油）・じゅうねん（エゴマ油）

* 菜種油（なたねの雫）の活用

●学校給食での利用

●町の駅（名称：かんかんてらす「地方創生事業」・平成30年5月オープン）で販売

* 食用油を回収しバイオディーゼル燃料に精製し燃料として活用（資源循環型社会）



5. 復興の状況

◎東日本大震災 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分発生※震度 6 強（県内 11/59 市町村）

①被災状況確認 平成 23 年 3 月 12 日（消防団・消防署職員・町職員により調査）

<震災翌日調査結果>

全壊	71件
半壊	179件
一部損壊	1,095件
計	1,345件

<補助金実績>

損壊家屋解体除去補助（国）	302件
応急住宅修理補助（県）	341件
一部損壊住宅支援（町単）	712件
実績計	1,355件

②土壌放射能汚染調査（町単独）実施 ⇒ 3月29日・8月24日（2回）

* 田畑・ため池・校庭のヨウ素・セシウムを調査 ※ヨウ素（8月調査では不検出）



家が約 50m にわたり崩落



地震により崩落した道路

③放射線マップ：町内を 250m 四方で区切り 526カ所を測定（結果を全世帯配布）

* 調査 ⇒ 3回（H24/2・H26/1・H29/4）

④原子力災害被災者支援に係る証明書（住民基本台帳記載事項証明書）

* 平成 23 年 3 月 11 日現在の住民基本台帳に記載された事項
（住所・氏名・生年月日）

⑤主な震災復旧事業

* 平成 22 年度～平成 28 年度の災害復旧費

●工事費 63.19 億円 (1,011 件) ●その他 33.58 億円 (170 件)

●合計 96.77 億円

* 災害公営住宅 (地震) 2 階建て 2 棟 (24 戸) ⇒ 27 年 3 月完成

* 第一小学校 (全壊)

●「安全・安心」な学校づくり RC 造 6, 246.44 m²

安全性を考慮し 2 階校舎へ ⇒ 26 年 1 月完成 (消費税 5%)



全壊となった第一小学校校舎の解体工事

⑥事業者等への支援

* ふくしま産業復興企業立地補助金

●4 社 投資計画 約 1 3 3 億円 (補助予定 約 4 9 億円) 新規雇用 1 3 0 人

* 津波、原子力災害地域雇用創出企業立地補助

●3 社 投資計画 約 2 1 億円 (補助予定 約 5. 5 億円) 新規雇用 3 5 人

* 県中小企業等グループ施設等復旧整備補助金

●5 3 事業者 補助額 1 2. 8 億円



新しくなった第一小学校